

## 名古屋大学大学院環境学研究科・助教公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	所 属	大学院環境学研究科都市環境学専攻持続発展学系(なお、本専攻における教育研究は、本学工学研究科土木工学専攻との緊密な連携協力によって実施しています)	
3	募 集 内 容	<p>[職務内容]</p> <p>都市環境学専攻持続発展学系では、様々な要因が複雑に絡み合う現代の環境問題に対処するため、土木工学、建築学、化学、情報学分野において持続性学に資する教育研究を進めています。当講座では、土木環境システム工学関連分野の専門知識を有し、研究プロジェクトを遂行でき、当系が行う教育（実験・実習等を含む）にも意欲的に取り組む人材を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素・ストック型社会の構築に資する都市の物質・資源循環分野の研究</li> <li>・物質環境構造学講座に所属する大学院生の修士論文、博士論文の指導</li> <li>・下記授業科目の担当</li> <li>・都市環境学専攻持続発展学系運営への参画</li> </ul> <p>&lt;担当授業科目（予定）&gt;</p> <p>(1) 大学院（英語、日本語） 環境社会システム工学実習、土木環境システム関連の講義・演習（セミナー）</p> <p>(2) 学部（日本語） 環境情報演習、環境土木工学実習、計測技術及び実習</p> <hr/> <p>[勤務地]                    愛知県名古屋市千種区</p> <hr/> <p>[募集人員]                助教（テニュアトラック）・1名</p> <hr/> <p>[着任時期]                2024年7月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
4	募 集 研 究 分 野	大分類	土木工学
		小分類	土木環境システム工学
5	勤 務 形 態	<p>常勤（テニュアトラック）</p> <p>任期5年。本学テニュアトラック制度により、審査の上、合格した場合はテニユアを付与する。</p>	
6	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 博士あるいは Ph.D.の学位を持つか、取得見込であること。</li> <li>2. 持続性学に資する脱炭素型・ストック型社会の構築に関する都市の物質・資源循環に関する教育・研究を推進する意志と能力を有すること。</li> <li>3. 物質・資源循環分野、特に土木環境システム工学に関する高度な学識と見識を有し、大学院および学部教育における当該分野の教育・研究を担う能力を有すること。</li> <li>4. 環境学研究科の掲げる持続性学もしくは安全・安心学の発展に貢献する意志と能力を有すること。</li> <li>5. 留学生を含めて学生の教育・指導ができること。</li> <li>6. 大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたれること。</li> <li>7. 国籍は問わないが、学部は日本語、大学院は英語と日本語で講義を行えること。</li> </ol>	

7	待 遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。</li> <li><a href="http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm">http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm</a></li> <li>・給与は本学において定める年俸制とする。</li> </ul>
8	応 募 期 間	2024年2月8日～2024年3月31日
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>提出書類（様式：<a href="https://www.env.nagoya-u.ac.jp/jobs/index.html">https://www.env.nagoya-u.ac.jp/jobs/index.html</a>）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)履歴書(学歴，職歴，E-mailアドレス記載)</li> <li>(2)研究業績リスト(著書，査読審査付き論文，国際会議論文，その他発表論文，総説・解説・論説等に分類すること)</li> <li>(3)研究業績の要約(1000-2000字程度。研究業績リストの主な業績と対応させること)</li> <li>(4)主要論文の別刷り・著書(3編程度。著書については審査終了後に返却します)</li> <li>(5)研究と教育に対する抱負(2000字程度)</li> <li>(6)応募者の業績についてこちらから問い合わせができる研究者1名の名前と連絡先</li> <li>(7)その他教育・研究実績(受賞歴，競争的研究資金獲得実績等)を示す補足資料</li> <li>(8)上記書類一式のPDFが含まれるCD-RもしくはUSBメモリ</li> </ol> <p>書類の送付及び問い合わせ先：</p> <p>〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院環境学研究科 谷川寛樹 宛 Tel.: 052-789-3223 E-mail: <a href="mailto:tanikawa@nagoya-u.jp">tanikawa@nagoya-u.jp</a> 封筒に「都市環境学専攻応募書類在中」と朱書し，書留郵便でお送りください。</p> <hr/> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類選考の上、面接を2024年4月1日から4月14日の間に実施予定。</li> <li>・面接実施者については、電話もしくはメールで連絡を行う。</li> </ul>
10	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</li> <li>・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</li> <li>・応募書類（CD-R もしくは USB メモリを含む）は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</li> <li>・面接に要する交通費は支給しません。</li> <li>・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員の機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、教職員として本学に応募される際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「特定類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。特定類型該当性の自己申告書は以下からDLしてください。 <a href="https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/WjPf5drdYQ6Pjff">https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/WjPf5drdYQ6Pjff</a></li> </ul>